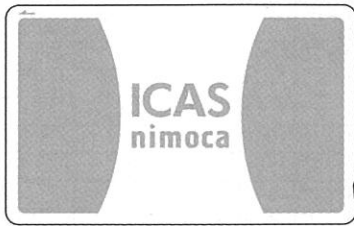


函館バス・函館市電 交通系ICカード「ICAS nimoca (イカすニモカ)」 好評です 平成30年3月からIC定期券の販売も開始しました



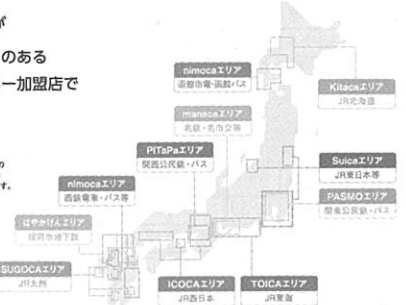
函館バス・函館市電では、交通系ICカード「ICAS nimoca(イカすニモカ)」の運用を開始し、好評いただいております。
また、平成30年3月より指定エリアで使用できるフリーIC定期券の販売を開始しました。
詳しくは下記までお問合せください。

ICAS nimocaは交通系ICカード全国相互利用サービスに対応

ICAS nimocaが
全国のICマークのある
バス・鉄道・電子マネー加盟店で
使えます。



このマークは
交通系ICカードの
全国相互利用の
シンボルマークです。



ICAS nimoca1枚で、nimocaエリアはもちろん、Kitaca、Suica、PASMO、TOICA、manaca、ICOCA、PiTaPa、SUGOCA、はやかけんの各エリアで鉄道・バスのご乗車が可能です。
※市電十字街停留場等で系統変更にもともなう乗換のお客様はICAS nimocaのほか、全国相互利用交通系ICカードで乗換できます。
※ICカードでは複数人での乗換は対応しておりません。必ずカードリーダーにタッチしてください。

【ICAS nimoca 購入とチャージができる場所】

<購入>

函館市電・函館バス車内、函館バス各営業所、
函館駅前バス案内所、丸井今井函館店 など
※発売額は2,000円(うち、利用可能額1,500円、デポジット500円)

<チャージ(追加入金)>

函館バス車内など上記購入場所のほか、コンビニ、ドラッグストア
など、全国交通系ICカードのチャージ可能箇所でもチャージできます。
※チャージ可能場所は、各店舗等でご確認ください。

【ICAS nimoca 導入のメリット】

- ・ 函館バスに「乗るとき」と、「降りるとき」にカードリーダーにタッチするだけで精算でき、小銭を用意する必要がありません。降車がスムーズになります。
- ・ 同一のバス停で60分以内にバスを乗り継いだ場合、全ての停留所で乗継割引が自動的に適用されます。
- ・ ICAS nimoca は、全国共通交通系ICカードエリアで使用できます。
- ・ 全国の交通系ICカード(Kitaca、Suica等)も函館バスで使用可能です。
ただし、ICAS nimoca 以外では、乗継割引は適用されません。



【ICAS nimoca の使用方法】

- (1) ICAS nimoca を購入します。(発売額は2,000円)
 - (2) 金額をチャージ(入金)します(最初の購入時は1,500円がチャージされています)。
 - (3) バスに乗るときに、乗車口近くのカードリーダーに ICAS nimoca をタッチします。(乗車したバス停が記録されます)
 - (4) バスを降りるときに、運転手横のカードリーダーに ICAS nimoca をタッチします(運賃を引き去ります)。
- ・ 金額(チャージ額)の残高はタッチ時に表示されるので、随時確認しましょう。

【ICAS nimoca の注意事項】

- ・ JR北海道の函館エリア、北海道新幹線、道南いさりび鉄道では使用できません。
- ・ JR北海道のKitacaエリア(札幌エリア)、札幌市営地下鉄(SAPICAエリア)では使用できます。
(SAPICAは函館バスでは使用できません。)

【IC定期券販売券種】

券種名	通用期間	区分	利用範囲	販売額
区間定期券 (普通・学割)	1・3・6ヶ月	(通勤)大人 (通学)大学、小学	指定区間	区間毎
ガクフリ定期券 (通学)	1ヶ月	(通学)大学、小学	函館市内フリーエリア	夏期 7,000円 冬期 8,000円
ガクフリワイド定期券 (通学)	1ヶ月	(通学)大学、小学	函館市内フリーエリア +ワイドフリーエリア	夏期 10,000円 冬期 12,000円
函館フリー定期券	1ヶ月	(通勤)大人	函館市内フリーエリア	12,000円
函館・北斗・七飯フリー定期券	1ヶ月	(通勤)大人	函館市内フリーエリア +ワイドフリーエリア	18,000円

※夏期:4月~9月までの有効開始分 冬期:10月~3月までの有効開始分

※IC定期券の販売は函館バス(株)各営業所及び案内所となります

函館バスについてのお問い合わせ
nimoca全般についてのお問い合わせ

函館駅前バス案内所
nimocaコールセンター

電話 0138-22-8111 (7:30~19:00)
電話 0570-092-111 (8:00~20:00)